

令和4年 山梨県観光入込客統計 調査結果(令和4年1月～令和4年12月)

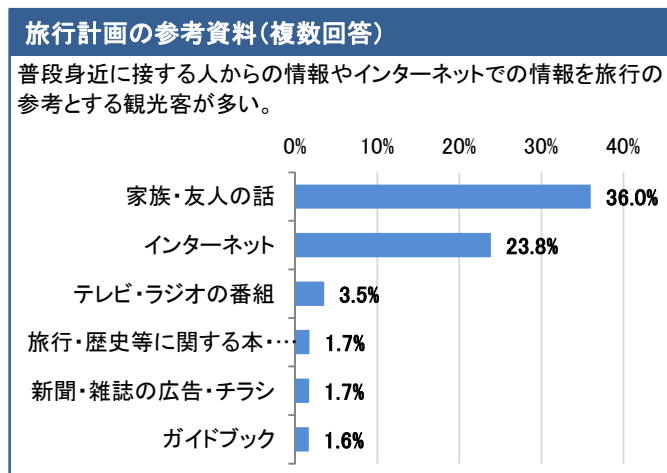
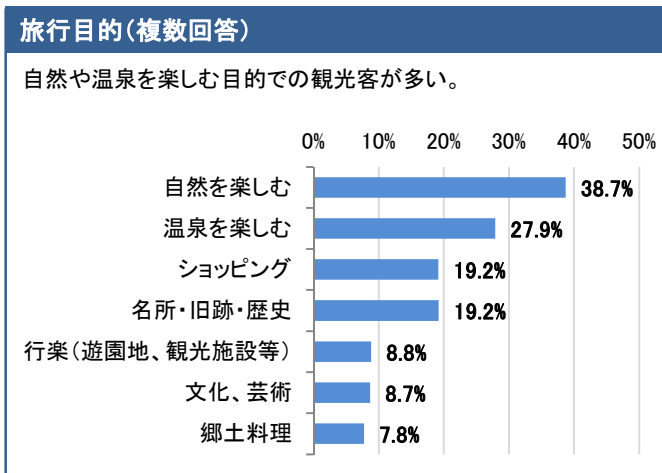
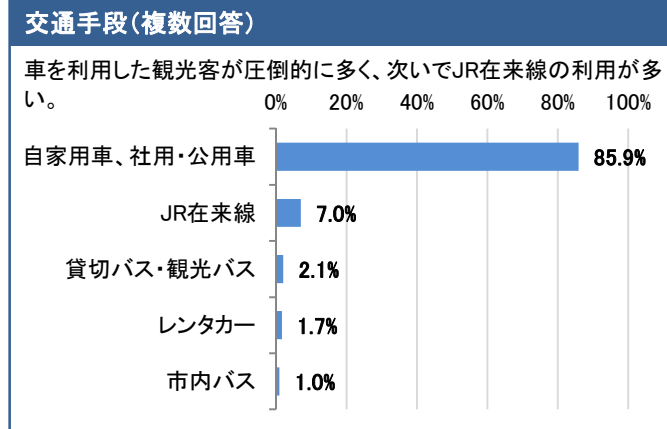
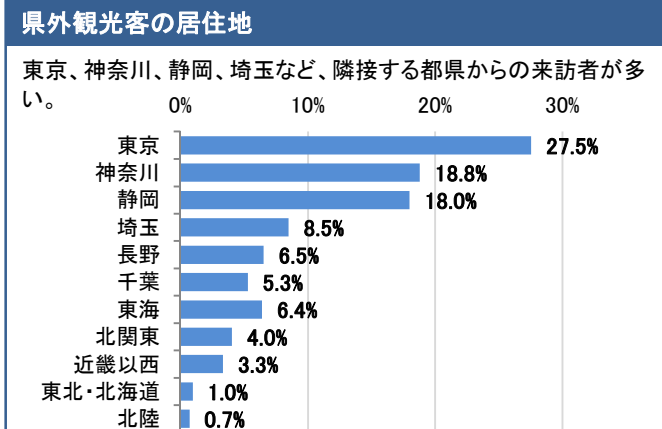
調査方法 ～観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく調査(平成22年4月より導入)

- 観光入込客数調査・・・276地点
 - ・ 自然(山岳、湖等)、歴史・文化(神社、美術館、ワイナリー等)、温泉・健康、スポーツ・レクリエーション(公園、遊園地等)、都市型観光(農産物直売所等)、その他(道の駅等)、行事・イベントなど、県内の観光地や観光施設に対して、来客の利用状況を調査
- アンケート調査・・・回答数3,054
 - ・ 対面聞き取り方式
 - ・ 四季毎に、年4回×県内10箇所で開催
 - ・ 主な質問項目：性別、年齢、居住地、旅行目的、消費動向、利用交通機関、満足度、訪問地点数 等
- 宿泊客数調査
 - ・ 観光庁が実施する宿泊旅行統計調査の結果を使用。

結果概要

- **山梨県観光入込客(実人数)は2,738万4千人であり、対前年比 +49.0%**
 - ・ 日帰り客(実人数)は 1,924万6千人であり、対前年比 +45.0%
 - ・ 宿泊客(実人数)は 813万8千人であり、対前年比 +59.3%
 - ・ 県外客(実人数)は 2,232万9千人であり、対前年比 +66.7%
 - ・ 県内客(実人数)は 505万5千人であり、対前年比 +1.4%
 - ※県外客(実人数)には外国人を含む。
- **観光消費額は、県全体で 3,066億円であり、対前年比 +14.0%**
 - ・ 1人当たりの平均観光消費額は、11,196円であり、対前年比 Δ23.5%
 - ・ 属性別の1人当たり平均消費額 県外日帰り客6,062円、県内日帰り客2,897円 県外宿泊客23,488円、県内宿泊客13,120円
- <参考>
 - 外国人延べ宿泊者数(確定値)は16万7千人であり、対前年比 +568.0% 【出典:観光庁「宿泊旅行統計調査」】

～観光客のアンケート調査結果～



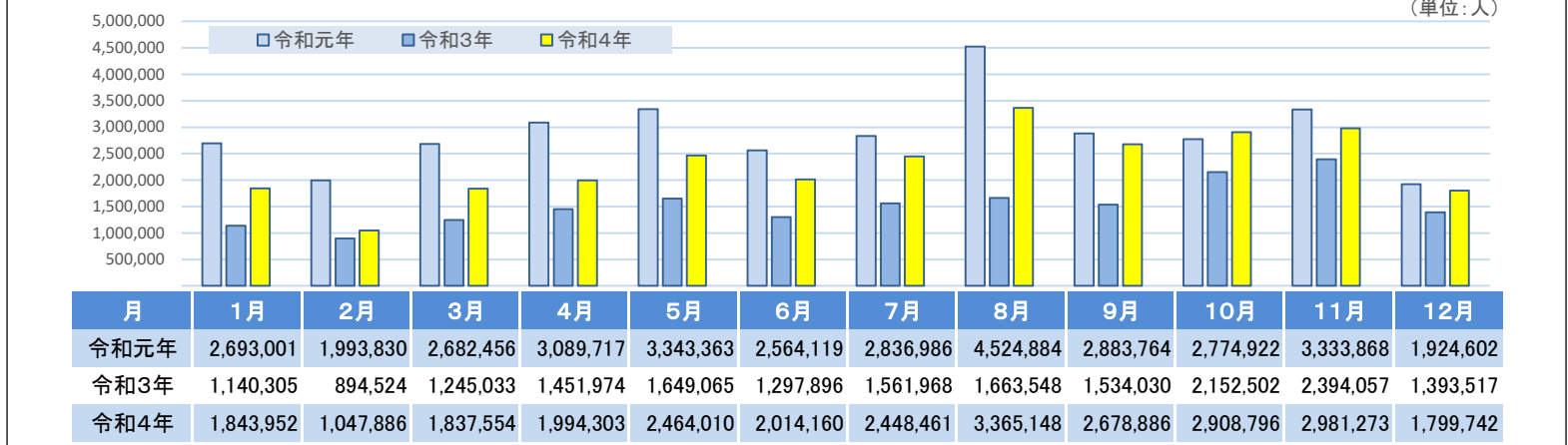
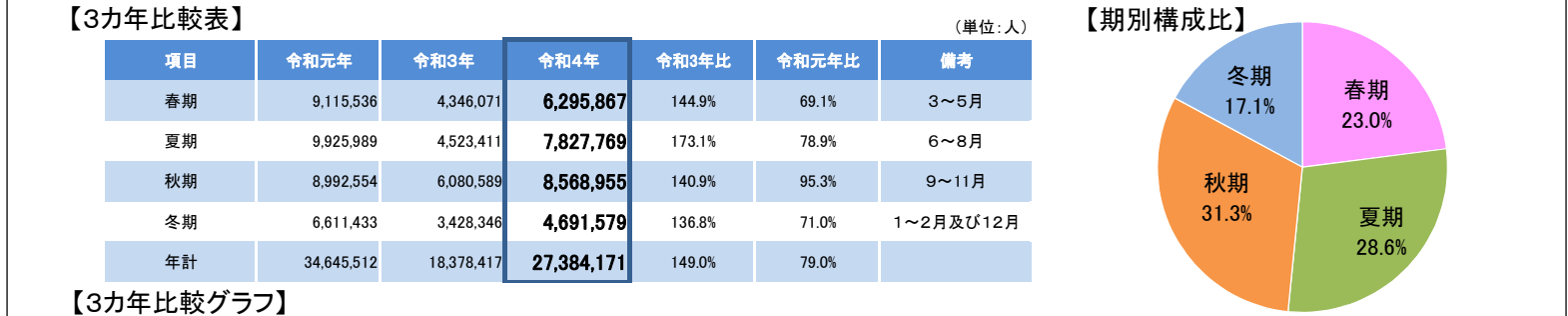
圏域別の比較(実人数)

- 令和4年の観光入込客数は、対前年比+49.0%の2,738万4千人となり、各圏域とも増加した。構成比では富士・東部圏域が44.4%と最も高い。
- ・ 峡中は 522万4千人であり、対前年比 +47.1%
- ・ 峡東は 507万2千人であり、対前年比 +47.3%
- ・ 峡南は 192万4千人であり、対前年比 +39.8%
- ・ 峡北は 301万8千人であり、対前年比 +30.4%
- ・ 富士・東部は 1,214万7千人であり、対前年比 +57.9%

圏域名	令和04年		令和03年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
峡中	5,223,724	19.1%	3,552,313	19.3%	+47.1%
峡東	5,071,598	18.5%	3,443,194	18.7%	+47.3%
峡南	1,923,554	7.0%	1,375,637	7.5%	+39.8%
峡北	3,017,805	11.0%	2,314,806	12.6%	+30.4%
富士・東部	12,147,490	44.4%	7,692,467	41.9%	+57.9%
年計	27,384,171	100.0%	18,378,417	100.0%	+49.0%

期別、月別の比較(実人数、3カ年比較) ※コロナ前(令和元年)と比較するため、令和2年の数値は割愛

- ・ 1年を春期(3～5月)、夏期(6～8月)、秋期(9～11月)、冬期(1～2月及び12月)に分け、比較した。
- ・ 1年のうちで秋期が857万人(構成比31.3%)と最も多く、冬期が469万人(構成比17.1%)と最も少ない。
- ・ 前年と比べて最も伸び率が高かったのは夏期であり、対前年比73.1%増加。一方、最も増加率が低かったのは冬期で対前年比36.8%増加。



- **動向**
 - 1月 新型コロナウイルスの感染拡大により、34都道府県で「まん延防止等重点措置」の適用を要請。本県はGZ認証制度による感染症対策が行われていたため、政府に対して「まん延防止等重点措置」の適用要請は行わなかった。
 - 2月 県内で大雪を記録。山中湖52センチ、河口湖29センチの積雪(2月10日、13日～14日)
 - 3月 約2ヶ月半ぶりに「まん延防止等重点措置」が全面解除。「やまなしグリーン・ゾーン宿泊割り(県民割)」を実施(3月14日～3月31日)
 - 4月 「やまなしグリーン・ゾーン宿泊割り(隣県割)」を実施(4月1日～10月10日)
 - 5月 GW期間中の観光入込客数が、前年と比べ増加(1日あたりの観光客数は1.8倍)
 - 6月 ワクチン接種証明等の提示によるグリーン・ゾーン認証基準(感染症対策)の緩和を実施(6月1日)
 - 7月 新型コロナウイルスのオミクロン株派生型BA.5「第7波」が流行
 - 8月 新型コロナウイルス「第7波」の流行により、県内新規感染者の公表数(1日当たり1,662人)が過去最多を記録(8月18日)
 - 9月 台風14号及び15号の影響により3連休の客足が落ち込んだが、前年と比べ観光入込客数は増加
 - 10月 「やまなしグリーン・ゾーン旅割(全国旅行支援)」の実施(10月11日～) 政府による外国人観光客の受入れや査証免除措置の再開(10月11日～)
 - 11月 新型コロナウイルスの県内新規感染者数が過去最多を記録した令和4年8月に次ぐ規模となった(1日当たり747人)
 - 12月 年明けの「やまなしグリーン・ゾーン旅割(全国旅行支援)」について、旅行代金等の割引額の引き下げを発表(12月16日)

各統計数値は、端数処理をしているため表中の合計値と個々の数値の合計が一致しないことがある。